

Store Journal 10

http://www.store.jp/10.jp
2017年10月

Monthly
Magazine

10月号

10月号



【特集】「繁盛店」の落とし穴

「観葉植物を買ってきたけど、店のどこに飾れば良いかわからない……」とお悩みの店長さんも多いのではないのでしょうか。そこで最後に、観葉植物のディスプレイ方法を紹介します。

ポイントは、店全体のイメージとスペースに合わせて鉢と植物を選びバランスよく配置すること。

たとえば、和風の店内であれば、陶器など和の雰囲気のある鉢と観葉植物を選ぶのが大切です。また、

▼トイレは、明るい色合いの観葉植物がオススメ



▲壁掛けには、つる性の観葉植物が最適

お客様の導線の邪魔にならない場所に置く、店内にばらばら置くのではなく、何か所かにすっきりとまとめて配置するのがコツです。

さらに、器の形や材質を揃えると統一感が出るのでお勧めです。こうした視点から見ても、「ハイドラカルチャー」であれば、水の受け皿も必要ありませんし、鉢も店の雰囲気で選ぶことができます。

また、ディスプレイ方法としては、鉢を「置く」、「吊す」、「掛ける」という方法があります。以下にそれぞれのポイントを挙げて説明しますので、自店のディスプレイの参考にしてください。

① 「置く」

床に大鉢の観葉植物を置く場合、店内のコーナーに1鉢だけ飾るのがポイントです。視点が一点に集中し、その空間のアクセントになるからです。また、葉が大きい、葉色がカラフル、草丈が高いなどの性質を持つ存在感のある植物を選ぶと良いでしょう。

棚やテーブルには中鉢や小鉢の観葉植物を2〜3点集めて飾るの

がポイントです。空いた商品棚の上などに飾る場合は、同じ大きさのものを左右対称に置くとバランスが取れます。

また、お店では、トイレに観葉植物を飾り清潔感を出すことも大切です。トイレは日があまり当たらずスペースも限られている場合が多いため、小さなガラスの器に明るい色合いの観葉植物を置くとさわやかで清潔な演出が可能です。

さらに、窓のあるお店では、窓辺に観葉植物を置くと、明るい陽光と緑で店内を美しく見せることができます。

② 「吊す」& 「掛ける」

「吊す」、「掛ける」という方法も、空間を立体的に活用し、インパクトを出すディスプレイの一つです。観葉植物も大きさによってかなりの重量になるので、まずはしっかりとした金具を取り付け、安全第一を心掛けましょう。窓辺や店内のコーナーなどお客様の行き来が少ない場所が適しています。

また、「吊す」、「掛ける」に適した観葉植物には、茎が下垂す

る、つる性のポトスや、葉を放射状に大きく広げるシダ類が良いでしょう。

以上、観葉植物の効用、選び方とそれに合わせた管理方法、及びディスプレイ法を見てきましたが、いかがでしたか？ これまで説明してきたことを参考に、ぜひお店に緑を取り入れてみてください。きっとステキな店舗空間をつくることができますよ！



●おおばやし しゅういち

昭和33年、愛知県豊橋市の観葉植物の生産農家に生まれる。(有)大十園に勤務の後、(株)プラネットを設立、代表取締役に就任。ハイドラカルチャーを中心にした生産から、卸、レンタル、室内、屋上緑化の設計・施工を行なう。著書に「ECO Green」(講談社)など多数。【近況】様々な場所に植物装飾を提案し、植物によって健康な生活が送れるように普及活動をしています。